



民児協 さかえ



発行 栄町民生・児童委員協議会

〒270-1592 栄町安食台1丁目2番
栄町役場 福祉・子ども課内

第 1 8 号
令和6年3月1日

お金の心配事ありませんか？

治療費が
払えない



家賃が
払えない

収入が減って
家計が苦しい



借金が
返済できない

**一人で悩まずに身近な民生・児童委員に
相談してください**

民生・児童委員は課題解決できるよう、必要な支援への「つなぎ役」です。

安心して相談してください。

民生・児童委員には法による守秘義務があります。同意なく相談内容が他人に伝わることはありません。

〈様々な制度があります〉

| 制度名 | 実施機関 | 連絡先 |
|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------|
| 生活保護 ▶最低限度の生活を保障し、自立できるよう援助します。 | 栄町役場 福祉・子ども課 | 0476-33-7707 |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度 ▶住宅資金・生活資金・就学資金等 | 栄町役場 福祉・子ども課 貸付限度額、償還期間(据置期間)はそれぞれ異なります。 | 0476-33-7707 |
| 生活福祉資金貸付制度 ▶生活が脅かされる恐れがある場合に貸し付けられるもので返済の見込みがある場合。 ▶緊急小口資金・教育支援資金等 | 栄町社会福祉協議会 貸付限度額、償還期間(据置期間)はそれぞれ異なります。 | 0476-95-1100 |
| 生活に困っている方の相談窓口 (生活困窮者自立支援制度) | さかえ・しすいワーク・ライフサポートセンター | 043-308-6332 |
| ▶生活や仕事に不安・悩みがある方に対し、問題解決に向けたお手伝いをします。 ▶出張相談日：第2・4金曜日 9時30分～16時 会場：栄町役場1階第1会議室 要予約 | | |

早めの相談が解決への近道です。

中堅民生・児童委員研修レポート

二期目以上の委員を対象とした研修が県内五カ所で開催され、栄町は10月4日千葉県教育会館で行われた研修会に参加しました。初めに順天堂大学スポーツ健康科学部健康学科の先任准教授、松山毅氏による「子どもを取り巻く環境と民生委員・児童委員活動」という講演を聴きました。また、鼎談の部では県民児協会長の高橋君枝氏と富里市社会福祉協議会事務局長の押切功氏が加わり、それぞれの地区での活動内容が発表されました。各地区において子ども達を対象にした活動に民生・児童委員が積極的に参加していることに驚きました。現在、子どもを取り巻く環境は虐待や不登校、引き籠もり、貧困問題など複雑で深刻な課題が多く、実際は専門機関において支援が行われることが多いです。地域と暮らす民生・児童委員としては、日々の挨拶や見守りを通して子どもの様子は変わりないか、異変を感じ取ったら迅速に専門機関へつなぐことが役割ではないかと感じました。

齊藤和江（布鎌地区）記

「子どもを取り巻く環境と民生委員・児童委員活動」という内容で順天堂大学先任准教授の松山毅氏の講義でした。子ども・子育てを巡る課題として、子どもの貧困、児童虐待、不登校、育児の孤立化、発達障害、ヤングケアラーなど問題が多岐にわたっている。しかも、それぞれが表面化しづらく孤立化している。近年の社会保障、社会福祉の改革により、公的支援の整

備が進められてはいるが、どんなに制度が整備されても隙間・狭間が生じる。それを地域で支えていかなければいけない。民生・児童委員の活動は個別支援である。異変に気付き、声を掛け、話を聞き、専門機関に繋げ、以後も見守り続けることの大切さを学びました。

葛生みゆき（北辺田地区）記

視察研修レポート

2月20日、成田市にある幼稚園型認定こども園はくと幼稚園を訪れました。

認定こども園とは教育と保育を一体として捉え、一貫して提供する枠組みで、保育園や幼稚園を認定こども園に替えていくことで入園条件を緩和し、子どもの受け入れ幅を広げ、ことを主な目的としています。役割は、共働き世帯の子育て支援、待機児童の解消、少子化対策です。はくと幼稚園では2歳児を対象とした保育、幼児と保護に向けた子育て支援室、預かり保育などを行っています。

参観して、子ども達の生き生きとした表情に癒やされ、のびのびと過ごしていることに感動しました。少子化対策を考えながら認定こども園として働く親のニーズに応えた当園の考え方は素晴らしいと思いました。

田山とし子（安食台地区）記



園職員から認定こども園の説明を受ける。

町内の各学校では様々な教育活動が行われていますが、民生・児童委員が3校に趣き、主に地域教育ミニ集会について取材しました。

安食小学校

令和5年11月10日(金)、安食小学校体育館にて、地区ミニ集会が行われました。テーマは、「通学路の安全について考える」です。

6年生による合唱から始まり、4年生作成の「地域安全マップ」をクイズや紙芝居の形で工夫を凝らした発表があり、意見交換交流を深めました。

栄町教育委員会指導主事の先生より、「交通安全の取り組み」と「通学路の安全点検」についての説明があり、交通法規について再確認することができました。

今後も、地域と共に児童と学校を守っていききたいと思います。

広報部 大澤正子 (安食地区)記



安食台小学校



令和5年9月26日(火)、教育ミニ集会が開催されました。初めに、音楽家の方によるミニコンサートがあり、参加者一同で素晴らしい歌声や演奏を鑑賞しました。

その後、民生・児童委員及び主任児童委員会議が開催されました。子ども達の様子や学校の取り組み等について情報交換を行いました。「コミュニティ・スクールの推進について」と題した宮川拓史教頭先生の講話も拝聴しました。地域と学校がパートナーとして、子ども達を育てていくには何が必要か、興味深いお話でした。今年度から始まったということでしたが、具体的にどんなことができるか、先生方と活発な話し合いができました。

先生方と活発な話し合いができました。

広報部 鈴木好雅 (北辺田地区)記

布鎌小学校

地域ミニ集会 開催日時:令和5年11月17日(金)
テーマ:「インターネットの安全な使い方について」
講師:千葉県県民生活課 小安雄二先生

- ・インターネット利用はどのくらい?
- ・SNSの仕組みについて
- ・投稿から起きた問題や事件について
- ・スマホ依存について

スマートフォンを持つ小学生が年々増加しており、便利さとともに、そこに潜む危険性について話されました。使用する子ども達にとっては、スマホの知識・理解が十分ではないこともあるので、ネットの怖さを感じたり気をつけていくことを理解したようです。そして家庭でのルール作りの大切さを聞きました。

未来を担う子ども達を守るために大切であることを、再確認しました。4、5、6年生のすばらしい合唱から始まり、有意義な集会となりました。

広報部 柳葉美津江 (布鎌地区)記



受賞おめでとうございます

全国民生委員児童委員連合会 「永年勤続民生委員児童委員表彰」

この度、全国民生委員児童委員連合会から
齋藤純子さんが「永年勤続民生委員児童委員表彰」を
受けられました。

20年前になりますが、長年勤めていた幼稚園の園長先生の推薦を頂き、この職に就きました。当初は「主任児童委員」制度が始まったばかりで、民生委員の方々のお仕事との違いとその役割に、戸惑う毎日でした。主任児童委員は主に子どもの支援、親御さんの支援が仕事となります。時代の流れから、子どもを取り巻く環境は徐々に変化し、相談や家庭訪問の件数も増えてきました。



これからも、町の大切な子ども達が、安心・安全な生活を送れるよう、住民の皆様と行政等とのパイプ役として、頑張っ行ってきたいと思えます。

齋藤純子
(主任児童委員) 記

千葉県社会福祉協議会会長表彰 (長年にわたる民生委員功労者として)

令和5年11月14日(火) 青葉の森公園芸術文化ホールで開催された、第73回千葉県社会福祉大会において、長年の地域福祉貢献活動により民生委員功労者として、中村光夫さん、内藤妙子さん、高野秀代さん、高梨幾太さんが表彰されました。



高野秀代さん
中村光夫さん
高梨幾太さん
内藤妙子さん

編集後記

お金に関する支援制度には、共助と公助含めて表紙の様にいろいろあるのに驚きます。それぞれ条件はありますが、お金に関して困難を感じたら、一度、民生・児童委員に相談されてみては如何でしょうか。“地域の身近な相談相手”として皆様からの相談に乗ってくれると思います。

広報部 今福 力(安食台地区) 記